

FLU+BU4療法(Day2)

【血液内科】237-2【同種造血幹細胞移植前処置】
(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :

Day	1	2	3	4	5	6	7	~
施行日	/	/	/	/	/	/	/	/
フルダラ		↓	↓	↓	↓	↓	休薬	移植
ブスルフェクス	休薬	↓	↓	↓	↓	休薬	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	投与時間	投与内容	時間
		メイン輸液 ※臨時処方で別オーダ	
①	10時	アプレピタントCap125mg 1Cap	
①	10時	デキサート注1.65mg 2A	30分
		グラニセロンバッグ 100mL	
②	10時30分	●ブスルフェクス【 】mg	3時間
		生食 適量	
		※10倍量の生食に希釈(11倍希釈)	
③	13時30分	生食 50mL	10分
④	13時40分	●フルダラ【 】mg	
		注射用水	
		生食 100mL	30分
		※フルダラ1V当り注射用水2.5mLで溶解	
⑤	22時	グラニセロンバッグ 100mL	30分

■投与量

※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
フルダラ	30 mg/m ²	mg/Body
ブスルフェクス	3.2 mg/kg	mg/Body

■注意・確認事項

○中心静脈から投与すること。

○痙攣予防として抗痙攣薬(レベチラセタム等)の投与を考慮すること。

○アプレピタントカプセル125mg(レジメンオーダ)はDay2に

アプレピタントカプセル80mg(内服オーダ)はDay3,4に投与する。

入力 薬剤師	看護師	看護師